

各地域における取組

1 北足立地域における地産地消の取組状況

1 令和5年度重点目標

- (1) 県産農産物サポート店の登録推進
- (2) 農産物直売所（量販店地場産コーナーを含む）の販売向上への支援
- (3) 農商工連携及び6次産業化の推進

2 令和5年度取組状況

月日・時期	取組状況
通年	(1) 県産農産物サポート店の登録推進 新規登録5店舗
8月26日	(2) 農産物直売所（量販店地場産コーナーを含む）の販売向上への支援 ○直売所等キャンペーンの開催 市及び農業協同組合と連携した、埼玉ブランド農産物等のPRをJR上尾駅で実施し、「黄金の雫・梨グミ」（先着40名）を購入者へ配布することで、彩玉（黄金の雫）の販促キャンペーンを支援した。
通年	○市及び農業団体等が実施する地産地消活動の支援 市や農業団体等が実施する地域住民等を対象とした農業体験において、その活動を支援した。 さいたま市：ジャガイモ 朝霞市：水稻、じゃがいも、さつまいも、にんじん
	<p>【さいたま市】</p>  <p>・ジャガイモ掘り取り体験 日時：6月21日（水） 参加人数：近隣小学校2年生 約70人 場所：市営大宮球場北側見沼</p>



【朝霞市】

・彩のきずな田植え体験

日時：5月11日（木）

参加人数：100人

場所：朝霞市田島



・じゃがいも掘り

日時：6月17日（土）

参加人数：280名

場所：朝霞市北原



・彩のきずな収穫体験

日時：9月2日（土）

参加人数：100名

場所：朝霞市田島



・さつまいも掘り

日時：10月14日（土）

参加人数：296名

場所：朝霞市浜崎

通年



・にんじん掘り
日時：12月9日（土）
参加人数：431名
場所：朝霞市膝折

(3) 農商工連携及び6次産業化の推進

○埼玉県農商工連携フェアへの出展推進

管内の農業者等への出展推進及び出展に対する支援（2団体）を行った。

○6次産業化研修会「農産物加工技術セミナー」

管内の6次化取組グループ「ドレッシング研究会」と連携し、農産物加工の調理研修会を開催した。

○6次産業化スキルアップ研修会「販路拡大研修会」

株式会社ヤオコーを講師に招き、販売戦略や農産物の販売情勢等について学んだ。

○新商品の開発

管内の生産者の加工品開発の支援を実施。



商品：きくらげ入りパスタ
（株）新井農林
（上尾市）



商品：トマトジュース
（株）ファイブスターオーチャード
（伊奈町）



商品：塩麴ノンオイル柚子ドレッシング
見川せつ子
（さいたま市）



商品：塩麴キイチゴドレッシング
見川せつ子
(さいたま市)



商品：辛沼ヤンニョム
合同会社十色
(さいたま市)



商品：秩父黄金カボスコ×十色黄金唐辛子
合同会社十色
(さいたま市)

(4)その他

○埼玉県ふるさと認証食品の推進 (R6. 3 末累計)

認証食品 35 製品 (新規登録 1 製品)

うちプレミアム 15 製品

2 入間地域における地産地消の取組状況

1 令和5年度重点目標

- (1) 地元農産物のPR活動・販売支援
- (2) 6次産業化及び農商工連携の推進
- (3) 食育の推進

2 令和5年度取組状況

月日・ 時期	取組状況
12月14日	<p>(1) 地元農産物のPR活動・販売支援</p> <p>○わっしょい大使による取材対応</p> <p>埼玉わっしょい大使がキンギョソウの産地である川越の組合（JAいるま野川越市切花部会「芳華（ほうか）」）を取材し、Instagram等のSNSでキンギョソウのPR活動を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
11月5日	<p>○県民ふれあいフェスタにおける地域農産物の販売</p> <p>川越市のウエスタ川越交流広場において開催された「県民ふれあいフェスタ」に対し後援を行って県産農産物の消費拡大を行った。</p> <p>当日は、JAいるま野の「明日の農業担い手育成塾」の塾生が入間地域で生産した農産物の販売を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">販売の様子</p>

6月1日
～
10月31日

○三芳町産農産物の販売促進キャンペーンの実施

みよし野菜ブランド化推進研究会は、「みよし野菜ロゴマーク」を集めて応募すると地元産農産物等が当たる販売促進キャンペーンを実施した。



通年

○各 4HC 活動等での PR 販売活動支援

- ・川越市 4HC
 ファーマーズマーケット（12/3 ユニクス川越）
 農業ふれあいまつり（11/23 農業ふれあいセンター）
- ・ふじみ野市 4H
 富士見市産業祭 野菜販売（10/28 富士見市役所）
 ふじみ野市産業祭 野菜販売（11/3 福岡中央公園）
- ・所沢市 4H
 所沢市農業祭（10/28, 29 航空記念公園）
- ・狭山市 4H
 狭山市農業青年会議所と合同で野菜マルシェ開催
 （10/15 アマゾン狭山日高 100名来場）
 狭山市農業祭 野菜販売（11/3 JAいるま野狭山支店）
- ・三芳町 4H
 三芳町産業祭 野菜販売（11/12 三芳町役場前）
- ・むさし 4H
 はんのう生活祭（10/15 飯能市役所）
 美杉台マルシェ（11/3、3/3 メディカルハーブガーデン生活の木）

2月10日
～12日

○第2回コエド芋パーク

川越市の蓮馨寺において開催された「第2回コエド芋パーク」に対し後援を行い、川越いもの普及活動を支援した（主催：コエド芋パーク実行委員会）。会場にて、県産業技術総合センター北部研究所が製造方法を考案し、上富食品（三芳町）が製品化した「川越紅赤芋みつ」を販売した。



7月4日

(2) 6次産業化及び農商工連携の推進

○農業の6次産業化研修会の実施

6次産業化に取り組む農業者等に対して、食品の製造販売に必要な基本的な衛生管理の理解を深めるため、講師を招いて研修会を実施した(22名参加)。



2月7日

○埼玉県農商工連携フェアにおける出展支援

管内事業者等への出展推進及び2事業者への出展支援を行った。



通年

○ふるさと認証食品の認証

更新 12 製品

新規 2 製品



弓削田醤油
高麗郷丸大豆醤油



富士美園
狭山ほうじ茶いたりあんじえらーと
狭山抹茶いたりあんじえらーと



川越開運堂株式会社
小江戸川越ほしいも紅はるか

通年	<p>(3) 食育の推進</p> <p>○埼玉農産物の魅力再発見食育推進事業の活用支援 狭山市、入間市の保健センターが実施する食育推進活動に対する国庫補助事業の円滑な活用を図るため、適宜サポートを行った。</p>
----	---

3 比企地域における地産地消の取組状況

1 令和5年度重点目標

- (1) 農産物直売所等を活用した地元農産物PR活動の推進
- (2) 市町村、農協等が実施する地産地消活動の支援
- (3) 食育の推進
- (4) 地元農産物の加工利用推進

2 令和5年度取組状況

月日・時期	取組状況
12月～1月	<p>(1) 農産物直売所等を活用した地元農産物PR活動の推進</p> <p>○浦和競馬場での地元農産物の販売・PR</p> <p>浦和競馬における令和5年度第10回開催（12月21日、22日、23日、26日）において吉見町が、また、第11回開催（1月9日～12日）において川島町が、それぞれ冠レースを施行し、優勝者（馬主）への副賞品（比企地域産農産物加工品）の提供を行うとともに、地元農産物の販売及びPRを行った。</p>  <p style="text-align: center;">浦和競馬場内の吉見町の地元農産物販売風景</p>
12月14日、15日	<p>(2) 市町村、農協等が実施する地産地消活動の支援</p> <p>○比企地域における農産物直売所の活性化支援</p> <p>J A埼玉中央農協が開設する農産物直売所の活性化を図るために毎年度実施している「J A埼玉中央農協農産物直売所コンテスト」に、当センター職員2名を審査員として参加し、農産物直売所の活性化を支援した。</p>



直売所コンテスト結果報告（表紙）

7月～3月

(3) 食育の推進

○埼玉農産物の魅力再発見食育推進事業

鳩山町は、令和5年度埼玉農産物の魅力再発見食育推進事業を活用し、食育教室及びレシピコンテストを開催(9/30～10/9)した。コンテストで受賞したレシピは、レシピブックとしてまとめられ、配布された。(200部)。



コンテスト開催チラシ



レシピブックの表紙

7月18日

(4) 地元農産物の加工利用推進

○6次産業化研修会の開催

「あんずの里づくり構想」を掲げる鳩山町では、あんずジャム等の加工に取り組むキッチン cotocoto の新商品開発に向けて「包装」技術を習得するため、上熊井農産物直売所の加工室でスパウトパウチ加工講習会（7月18日）を開催した。



○ふるさと認証食品等の推進

1月11日

- ・「Made in SAITAMA 優良加工食品大賞 2024」優秀賞受賞



東松山ふおれ
ピクルス
((株)島野造園)

通年

- ・令和5年新規ふるさと認証 1件 (継続認証 6件)



(新規認証) 西澤屋ひもかわうどん

通年

○ ふるさと支援隊の活動

農業ビジネス支援課所管の「ふるさと支援隊」事業として、ときがわ町で令和4年度から活動している十文字学園女子大学（食品開発学科）は、ときがわ町の「福みかん」を活用した様々な商品を企画、開発し、学内ショップやときがわ町のセブンイレブン田中店、カフェなどで販売するほか、令和5年から2年連続で「埼玉県農商工連携フェア」出品している。



フォーチュンジュースを開発した皆さん



フェアブースで試飲する知事

また、福みかんの成分分析・機能性探索を行い、生理作用を明らかにし学術研究発表（日本食品科学工学会、ノビレチン研究会）を行った。



(2023年8月 日本食品科学工学会でポスター発表)

日本食品化学工業会で研究発表



フォーチュンオレンジの表示ラベル



フォーチュンオレンジ

○ その他新開発商品



※皮は福みかんピールにして冷蔵保存

4 秩父地域における地産地消の取組状況

1 令和5年度重点目標

- (1) 地産地消運動の普及・啓発
- (2) 6次産業化及び農商工連携による地産地消の推進
- (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進及び継続

2 令和5年度取組状況

月日・時期	取組状況
4月8日	<p>(1) 地産地消の啓発・普及</p> <p>○秩父鉄道及び秩父観光農林業協会と連携した秩父地域産のいちごのPR（秩父鉄道SLストロベリーエクスプレス号）</p>
5月28日	<p>○第13回里山まるマルシェ（横瀬町）における秩父地域産農産物（きゅうり及び茶）のPR</p> <p>アンケート回答者にきゅうりの無料配布を実施（併せてS-GAPのPRも実施）。また、抽選会の景品として紅茶を出品。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
7月1日	<p>○秩父鉄道及び秩父観光農林業協会と連携した秩父産ブルーベリーのPR（秩父鉄道SLブルーベリーエクスプレス）</p>
9月2日	<p>○秩父鉄道及び秩父観光農林業協会と連携した秩父地域産シャインマスカットのPR（秩父鉄道SLシャインマスカット郷）</p>
11月1日	<p>○埼玉わっしょい大使による秩父地域産きゅうり等のPR</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>

<p>11月5日</p>	<p>○尾之内溪谷紅葉まつり（小鹿野町）における秩父地域産農産物（きゅうり）のPR アンケート回答者にきゅうりの無料配布を実施（併せてS-GAPのPRも実施）。</p>  
<p>11月19日</p>	<p>○第14回里山まるマルシェ（横瀬町）における秩父地域産農産物（米、かぼす及びゆず）のPR 棚田及び中山間地域における農業のPRとして、来場者に秩父地域の中山間地域で栽培されたかぼす及びゆず、寺坂棚田（横瀬町）で生産された米の無料配布を実施。併せて、パネルや資料を用いて、来場者に秩父地域の中山間地における農業の取組を紹介。</p> 
<p>1月27日</p>	<p>○道の駅果樹公園あしがくぼ 氷柱イベント（横瀬町）における秩父地域産農産物（米）のPR 棚田における農業のPRとして、来場者に横瀬町寺坂棚田で生産された米の無料配布を実施。</p>  
<p>2月7日</p>	<p>(2) 6次産業化及び農商工連携による地産地消の推進 ○令和6年埼玉県農商工連携フェア、農業発！新商品お披露目会 管内農業者等への出展推進及び出展に対する支援を実施（農商工連携フェア出展者：3事業者、農業発！新商品お披露目会出展者：1事業者）。</p>

通年

○新商品の開発

管内生産者の加工品開発の支援を実施。



きゅうり燻製ピクルス



きゅうり醤油漬け



ブルーベリーアイス・ジャム



生そば

7月13日

○6次産業化研修会の開催

秩父地域における農業の6次産業化事業者及び志向者、観光農園事業者に対して販売促進の能力向上を目的として「デザイン研修会」を開催した。（参加者10名）。

通年

(3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進及び継続

○ふるさと認証食品の認証 更新8製品

○ふるさと認証食品の認証 新規1製品



丸山茂久 秩父きゅうりびくるす 燻香

○ふるさと認証食品からふるさと認証食品プレミアムに更新 1製品



武甲酒造株式会社 武甲正宗

5 児玉地域における地産地消の取組状況

1 令和5年度重点目標

- (1) 地元農産物PR活動の支援
- (2) 市町、農協等が実施する地産地消運動の支援
- (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進
- (4) 6次産業化及び農商工連携の推進

2 令和5年度取組状況

月日・時期	取 組 状 況
<p>9月17日 10月15日</p>	<p>(1) 地元農産物PR活動の支援</p> <p>○ホンタマルシェ出展</p> <p>ユニクス上里（上里町）で9月と10月に行われた“ホンタマルシェ”（地産地消を主旨とする農商工団体の出展する直売イベント）に出展した。来場者に旬のかんな清流米（彩のきずな）とチラシを配布したり米に関するアンケートを実施し、地元農産物をPRした。</p> <div style="text-align: center;">  <p>出展ブースの様子</p> </div>
<p>1月24日</p>	<p>○埼玉わっしょい大使によるInstagram投稿の支援</p> <p>埼玉わっしょい大使によるInstagramの投稿を活用し、県オリジナル品種「あまりん」をはじめ、管内のいちごをPRした。Instagramの投稿にあたっては、埼玉わっしょい大使の取材先となるほ場や取材行程の調整、資料作成、取材時のほ場案内等の支援を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">埼玉わっしょい大使が管内いちご園を取材している様子</p>

(2) 市町、農協等が実施する地産地消運動の支援

○農業活動体験への支援

管内市町や農協が実施する地域住民等を対象とした農業活動体験を支援した。

・上里小麦栽培体験教室

品 目：麦

日 時：6月4日（刈取り）、7月22日（収穫祭）、11月18日（種まき）、
2月10日（麦踏みと除草）

参加者：上里町内の小学生とその保護者 計20名

場 所：上里町七本木

・JA田んぼオーナー収穫体験

品 目：水稻

日 時：6月17日（田植え）、10月7日（収穫）

参加者：県内及び都内の親子 計40名

場 所：上里町勅使河原

7月18日
8月17日
10月16日
1月31日
2月14日

○地元農産物PRイベントに関する情報発信

ブルーベリー、なし、米、いちごといった、管内市町や農協が実施する旬の地元農産物のPRイベントに関する情報をフェイスブックで発信した。

通年

(3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

○県産農産物サポート店の新規登録（5店舗）



美里 EGOMA ファーム（美里町）
自園栽培のえごまを使用した食用油



美里オーストリッチファーム（美里町）
自社で育てたダチョウ卵を使用したお菓子

通年

○ふるさと認証食品の認証（新規0製品、継続4製品）



あんのファーム（美里町）
あんのさんちの手作りブルーベリージャム



池田ブルーベリー園（美里町）
ブルーベリージャム

7月11日

(4) 6次産業化及び農商工連携の推進

○6次産業化ネットワークミーティング

農商工連携のきっかけづくり交流会～地域資源を活用して創る～
を児玉地域の農業者、商工業者、市町等を対象に実施した。



7月4日

○スキルアップ研修会の実施

専門知識習得のためのスキルアップ研修会を、外部講師を招き企画
実施した。



テーマ：栽培・経営管理のデータ化・
見える化～農業のIT活用
対 象：新規・若手梨生産者
場 所：神川町役場 会議室

2月7日

○埼玉県農商工連携フェアにおける新商品お披露目会に出展

さいたまスーパーアリーナで開催された新商品お披露目会に、本庄
市、上里町の2経営体が参加出展した。当日は、商品のFCPシート
やパネル、サンプル品を用いて来場者に商品PRを行った。



会場の様子



出展者：tamatofarm
商 品：クラフトコーラ



出展者：(株)アスパラファーム
商 品：ピーツアイス

6 大里地域における地産地消の取組状況

1 令和5年度重点目標

- (1) 地産地消運動の推進
- (2) 地場産農産物の加工利用促進
- (3) 食育の推進
- (4) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

2 令和5年度取組状況

月日・時期	取 組 状 況
<p>10月16日 ～20日、 12月21日～ 26日</p>	<p>(1) 地産地消運動の推進</p> <p>○浦和競馬場での地域特産物のPR</p> <p>10月16日（月）～20日（金）5日間、寄居町が協賛するレースが開催され、また、12月21日（木）、22日（金）、25日（月）、26日（火）の4日間、深谷市が協賛するレースが開催されました。深谷市ではレースへの優勝者副賞（ゆり束、ねぎ束）の提供を行い、キッチンカーが出店し、ねぎを使用した軽食の販売が行われ、来場者にPRを行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>浦和競馬場での キッチンカー コーナー</p> </div>  </div>
<p>11月25日～ 26日</p>	<p>○彩の国食と農林業ドリームフェスタでのPR</p> <p>熊谷スポーツ文化公園（にぎわい広場）で開催されたドリームフェスタにおいて、地元生産者ほかが出展ブースで、古代もち麦、ブロッコリー、ねぎなどのほかブルーベリーの加工品などの販売やPRを行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">食と農林業ドリームフェスタの様子</p>

2月7日

(2) 地場産農産物の加工利用促進

○食と農の展示・商談会におけるPR

大里管内から14団体が展示商談会へ出展し、地元農産物を使った6次産業化商品のPRを行い、地元農産物の消費拡大の推進に貢献しました。

5月～2月

(3) 食育の推進

○「みどりの学校ファーム」実施校への資材等提供

小中学校単位で農園を設置し実際の農業体験を通して生命、自然や食物などに対する理解を深めるカリキュラムに必要な資材提供を行いました。

管内の小中学校では種まき・植付けから収穫までの過程を授業に組み込んで実施しています。収穫した農作物を給食の食材として使用している学校もあり、子供たちは自分たちで育てた農作物を食べる経験を通して様々なことを感じ、学ぶ機会となっています。



小学校での農作業体験の様子

通年

(4) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

県産農産物サポート店新規登録数 6店舗

ふるさと認証食品 新規認証トマトジュースほか継続認証24製品

7 加須地域における地産地消の取組状況

1 令和5年度重点目標

- (1) 地産地消の取組による消費者への理解の促進
- (2) ブランド農産物のPRによる地産地消の推進
- (3) 地場農産物の加工品の開発

2 令和5年度取組状況

月日・時期	取組状況
通年	<p>(1) 地産地消の取組による消費者への理解の促進</p> <p>○埼玉県ふるさと認証食品の推進</p> <p>認証件数 23件 (新規 0件 継続 23件) うちプレミアム 19件</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">ホビーファーム平永 ホンモロコの煮付 松井産業有限会社 加須売れっ子うどん</p>
10月、2月	<p>(2) ブランド農産物のPRによる地産地消の推進</p> <p>○管内ブランド農産物のPR</p> <p>行田市と加須農林振興センターの共催で、行田在来枝豆「さきたまめ」ののぼり旗及びミニのぼりをPR販売用に作成した。作成したのぼり旗は、イベント販売や埼玉県農商工連携フェア出展時のブースに掲示し、行田在来枝豆のPR及び地産地消の推進を図った。</p>



(上段) イベント販売の様子
(下段) 農商工連携フェア出展ブース

通年

(3) 地場農産物の加工品の開発

○加須市役所内で月1回、農家の『手作り加工品』をPR販売

「加須市6次化商品販促グループ」は、第3火曜日の正午から午後1時までの間、会員が開発・製造した商品を持ち寄って、市役所職員や来庁中の市民の皆さんに販売した。ホンモロコ煮付け、ジャム、焼菓子、アイスクリームなど、好評だった。



販売会の様子

通年

○6次産業化商品の新規開発支援

6次産業化商品の加工、販売を新規で行う取組を支援した。当センターでは販路拡大の支援として、「農業発！新商品お披露目会」出展の支援を行った。

開発された商品は管内の直売所でも販売され、売れ行きは好評であった。



「農業発！新商品お披露目会」出展



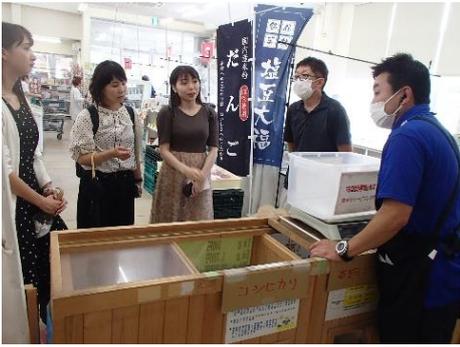
ドライホンモロコ

8 春日部地域における地産地消の取組状況

1 令和5年度重点目標

- (1) ブランド農産物の販売促進
- (2) 6次産業化の支援活動
- (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

2 令和5年度取組状況

月日・時期	取組状況
9月4日	<p>(1) ブランド農産物の販売促進</p> <p>○ 埼玉わっしょい大使によるPR活動（幸手市の新米） 幸手市の新米について、埼玉わっしょい大使によるInstagramでのPRが実施された。9月4日、埼玉わっしょい大使4名が、大規模米生産農家の植竹一寿氏の穀物乾燥調製施設やほ場見学を行い、かまどで炊いた新米を試食しながら取材を行った後、地元農産物直売所「さくらファーム」で新米の販売状況などを見学・取材した。取材等の内容は各埼玉わっしょい大使のInstagramで情報発信された。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> 植竹一寿氏の穀物乾燥調製施設 農産物直売所「さくらファーム」 </p>
1月25日	<p>(2) 6次産業化への支援活動 農業の6次産業化を支援するため、研修会の開催、新商品開発支援、商品PR支援を実施した。</p> <p>○ 研修会の開催 「6次産業化における商品開発及び「委託加工」について」 参加者 12名</p> <p>○ 新商品開発支援及び県事業推進 個別巡回により、事業者の取組に応じて、新商品開発支援、専門家派遣や県事業推進を行った。 また、計画的な取組に向けて、事業計画書作成の推進及び作成支援業務を行った。</p>

新商品開発 8品目

【主な新商品】



にんじんカラメル

越谷市・(株)渋谷農園・渋谷



純米吟醸 新しい村 おりがらみ

宮代町・(株)新しい村

10月28日

○ 令和5年度埼玉県立大学清透祭

管内から4団体が出展し、農産物や6次産業化商品の販売支援を行った。

【出展業者】

(株)OKASHIRA (春日部市)、(株)ヒロファーム (春日部市)、
(有)おづつみ園 (春日部市)、渡邊梨園 (久喜市)



(株)ヒロファーム



渡邊梨園

2月7日

○ 令和5年度埼玉県農商工連携フェア (県主催)

管内から2団体が出展し、食品バイヤー等に商品PRや商談を行った。
この他、有機農業コーナーに松伏町の「ますだのやさい」が出展した。

【出展業者】

のりす(株) (吉川市)、(有)オオクマ園芸 (三郷市)



のりす(株)



(有)オオクマ園芸

2月7日

○ 農業発！新商品お披露目会（県主催）

管内から3団体が出展し、6次産業化の新商品をPRした。

【出展業者】

(株)OKASHIRA（春日部市）、農工房奈味（宮代町）、
(株)新しい村（宮代町）



(株)OKASHIRA



農工房奈味

2月7日

○ 農と食の展示・商談会2024（埼玉りそな銀行主催）

管内から13団体が出展し、食品関連事業者等に商品PRや商談を行った。

【出展業者】

(株)いちごみらい舎（越谷市）、アルファインバージョン(株)（白岡市）、(株)岩崎食品工業（蓮田市）、(株)エスエルジャパン（三郷市）、(株)北国からの贈り物（越谷市）、越ヶ谷製氷冷蔵(株)（越谷市）、サンポー食品(株)（杉戸町）、三和農林(株)（蓮田市）、高砂製菓(株)（久喜市）、土田物産(株)（久喜市）、(株)浜田商店（幸手市）、前田食品(株)（幸手市）、三口物産(株)（三郷市）

(3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進

○ ふるさと認証食品の認証推進

新規認証商品 1商品 更新商品 6商品



(有)二合半堂まつざわ煎餅
「よしかわチップス・のり塩（天然塩）」

○ 県産農産物サポート店の登録推進

新規登録店舗 3店舗

しいなのCafé（久喜市）、A.myu&Kitchen（越谷市）、
サカヤ x ビストロ FusaFusa（宮代町）

令和6年度 地域における地産地消運動の活動計画

地 域	重 点 目 標
さいたま	(1) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進 (2) 市町、農協等が実施する地産地消活動の支援及び地元農産物PR活動の推進 (3) 農商工連携及び6次産業化の推進
入 間	(1) 地元農産物のPR活動・販売支援 (2) 6次産業化及び農商工連携の推進 (3) 食育の推進
比 企	(1) 農産物直売所等を活用した地元農産物PR活動の推進 (2) 市町村、農協等が実施する地産地消活動の支援 (3) 食育の推進 (4) 地元農産物の加工利用推進
秩 父	(1) 地産地消運動の普及・啓発 (2) 6次産業化及び農商工連携による地産地消の推進 (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進及び継続
児 玉	(1) 地元農産物PR活動の支援 (2) 市町、農協等が実施する地産地消運動の支援 (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進 (4) 6次産業化及び農商工連携の推進
大 里	(1) 地産地消運動の推進 (2) 地場産農産物の加工利用促進 (3) 食育の推進 (4) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進
加 須	(1) 地産地消の取組による消費者への理解の促進 (2) ブランド農産物のPRによる地産地消の推進 (3) 地場農産物の加工品の開発
春日部	(1) ブランド農産物の販売促進 (2) 6次産業化の支援活動 (3) ふるさと認証食品及び県産農産物サポート店の登録推進